

2025年2月6日

江別市議会議員 島田 泰美 様

江別市生活と健康を守る会

会長 鹿島 敏夫



市民に負担を強いる国民健康保険税の引上げに反対する陳情

国民健康保険制度は国民皆保険制度の基盤であり、市民の命と健康を守る最も重要な社会保障制度です。

この数年間、国保統一化を進める道の納付金制度の影響もあり不足額を基金で充当してきましたが、これも限界に達し国保税の税額を改定して財政状況の改善を図ろうとしています。これにより懸念されるのは、被保険者の負担能力を超える税額でいままで以上に滞納世帯が増えること、たとえ一時は改善しても国保統一後も国保税の引上げが続くといわれています。

食料品、電気・ガス・灯油代など生活必需品の値上がりが生活を直撃しているなかで、国保税の引上げは市民の負担にさらに追い打ちをかけるものです。

統一保険料化の推進が各自治体（保険者）に大きな負担を強いていることから、いま求められるのは国の責任の下で地方の国保財政への支援を強化することです。

以上のことから、国民健康保険税の引上げをしないよう求めます。